

今年も、町内では至る所で桜が咲き誇り、町内外から訪れる人々を魅了しました。

新たな始まりを迎える4月、町内の小中学校、高校では入学式が執り行われ、新生活への期待と些かの不安を胸に抱く生徒たちが、新たな一步を踏み出しました。新入生の皆さんには、実り多き学校生活を送られることを心から願っています。時には、思い通りにいかないことや困難に直面することもあるでしょう。そのような時は、入学の日の純粋な気持ちを思い起こし、あの日の感動、抱いた志、そして周囲からの温かい言葉を胸に刻んでください。立ち止まること、回り道をすることは、決して後ろ向きなことではありません。「初心忘るべからず」という言葉を大切にしてください。

穴水町役場においても、4月に新たな中長期派遣職員30名と新入職員5名を迎え、新年度が始まりました。現在、協力自治体からの派遣職員は約50名となり、役場職員のおよそ3分の1を占めています。能登の復興、穴水町の復旧という強い使命感を抱き、遠方から被災地で力を尽くしてくださいる派遣職員の皆様には、深く感謝申し上げます。復旧工事の発注が本格化する今、その存在は私たちにとって何よりも心強いものです。

町長に就任して以来、早3年の月日が流れました。本年が任期最後の年となります。改めて、立候補した際の熱い思いと固い決意を胸に刻み、悔いの残らない一年としたいと考えております。